

加須市国民健康保険保健事業実施計画（第3期データヘルス計画）
第4期特定健康診査等実施計画の策定について

1 目的

健康・医療・介護データから抽出された健康課題の解決に向け、PDCA サイクルに沿った効果的かつ効率的な保健事業を展開し、加須市国民健康保険に加入している被保険者の健康増進を図ることにより「健康寿命の延伸」及び「医療費適正化」を目指します。

2 医療、介護、健診データなどの分析結果から抽出した健康課題

分析結果	健康課題
虚血性心疾患・脳血管疾患・腎不全などの重篤疾患はいずれも死因の上位に位置し、SMR も高い。	1 虚血性心疾患・脳血管疾患・腎不全などの重篤疾患の発症予防
健診受診者における受診勧奨対象者やメタボ該当者は国や埼玉県よりも多く、経年でも横ばいである。	2 メタボ該当者・予備軍該当者の悪化を防ぎ、減少させるため、特定保健指導実施率の維持・向上
特定健診対象者のうち、約 2 割が健診未受診かつ生活習慣病の治療も受けていない。	3 異常の早期発見のため、特定健診受診率のさらなる向上
運動習慣、食習慣の改善が必要と思われる人の割合が多い。	4 生活習慣病の発症・進行、重篤疾患の発症予防
虚血性心疾患や脳血管疾患の医療費が総医療費に占める割合は国保被保険者よりも後期高齢者のほうが高い。	5 将来の重篤な疾患の発症予防のために国保世代への重症化予防
後発医薬品の使用割合が国の目標値 80%以上に達していない。	6 重複・多剤服薬者に対する服薬の適正化
悪性新生物は、死因の上位にある。	7 がんの早期発見のため、がん検診受診率の向上

3 健康課題を解決するための個別保健事業

個別保健事業	対応する健康課題						
	1	2	3	4	5	6	7
特定健康診査事業			○				
特定保健指導事業		○		○			
糖尿病性腎症重症化予防対策事業	○				○		
適正服薬の促進						○	
後発医薬品（ジェネリック医薬品）の使用促進						○	
地域包括ケア及び高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施に関する取組み	○		○		○		
がん検診事業							○